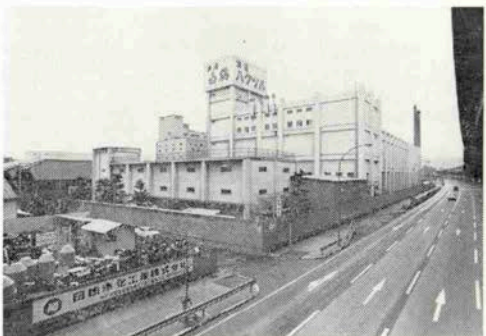


▲ 昔からの酒倉



▲ 昔風の新しい酒倉



▲ 酒倉ビル工場

●神戸で瓦屋根が一番立派な建物ということになると、それは酒倉でしょう。板壁に黒い瓦屋根の倉群にはさまれた暗い路地を通り抜ける魅力は、酒の灘の地元意識を実感させてくれます。倉のまわりに、大きな木の樽などがころがっているのをみると、酒づくりの工程が体をとおして何となくわかるような気になりますし、伝統にささえられた手づくりの濃くが、伝わってくるのです。

●それにくらべて、白いコンクリートのビル工場スタイルの酒倉は、通り抜ける魅力などは感じられません。酒倉群という風景にもなっていません。日本のお酒がしたり出てくる場、という情景ではないのです。酒造の工程プラントをレイアウトした容れ物としてしか設計されていないからでしょう。こういった情緒の欠除が、日本酒は地酒でないともう駄目だ、という評価にいたってしまったのではないかと、酒の灘地元としては残念です。

●神戸を離れて北へ、また西へ出かけてみても、町の中心部には必ずといっていいほど、立派な酒倉と造酒屋さんのお屋敷があります。お酒の文化は、その町の風土と歴史につながり、その町の味につながっているはずです。

●灘の酒も、最近、工場移転・分散とかで、丹波地方へ出ていったりしています。そこでまた、合理的・簡便型酒倉工場では困るので、灘の技術とその地元の風土・仕事との結合で、個性ある地酒を生み出す風景を創造する姿勢がほしいのです。 (水谷顕介)

神戸のアーバンデザイン ⑧ 《新旧比較シリーズ》 ②

瓦屋根の酒倉群と最近の酒倉工場
水谷顕介＋チーム・UR

●この神戸のしにせ洋酒居酒屋さんは、住職共存です。表がお店、裏がすまいというかたちになっています。建物は、終戦後昭和23年のものだといいますから、もう25年もたっているわけです。材料が、物のない当時に苦心して集められたもので出来上っているせい、きわめて素朴なたたずまいですが、最近の表面だけツルツルピカピカのにせもの材料でないため、時間とともに味わいが出てきています。冷蔵庫も銅板張りの氷の冷蔵庫、近頃めずらしい足踏みのオルガンが置いてあります。

●住職共存、御主人1人のお店ですから、日曜日もやっています。お客さんは、昔なじみ、親子づれ、若い人のカップル、神戸住い、といったことらしく、生活文化都市神戸に定着した、しにせということができそうです。

●最近の大半の飲屋さんは、住宅地を離れて都心ビジネスセンターのそばに立地し、貸ビル、通勤形態の大量の従業員、まさに企業型、ビジネススペースです。そこで、商売がビジネス的なら利用者もビジネス的ということでお酒とお店の装飾は、売上げ増大の道具でしかなくなっています。

●ビジネスではなく生活のなかでお酒を楽しむことが出来る居酒屋さんは、コミュニティの文化談議の場です。（水谷頤介）



▲ 表がお店、裏がすまい（アカデミーBAR）



▲ お店の雰囲気



▲ 昔からのお客さん、神戸・阪神間の画家達がしたためたいたすら書き



☆神戸を福祉の町に(4) 上のマークは車イスで使用できる箇所にはられる国際シンボルマークです。

身障者に働く機会を

橋本 明

昨年四月に兵庫県王津福祉センター内に全国で初めてという重度身体障害者のための職業訓練校が完成した。

そしてこの三月、第一期卒業生45名が一年間の職業訓練を終えて社会へ巣立っていった。

この訓練校では15歳以上の下肢障害者50名が、金属加工科、電子機器科、金属工芸科、機械製図科、軽印刷科の5部門に分かれ、それぞれ10名づつが各科で一年間基礎知識と技能を習得し、社会復帰をすることを目的としているが、第一期卒業生を送り出すにあたって、この一年間を振り返り矢羽野通文校長にお話を伺ってみた。

「この訓練校は総合リハビリテーションの一環であり、全国初の重度身障校ですが、職業生活を通して身障者のみなさんに生きがいを見出してもらいたいものです。

訓練生のうち一、二級の重度障害者が80%を占めています。半数が事故で、半数が疾病のために身障者となられた人たちです。年令は16歳から56歳までで平均年齢36歳。一年間の訓練を終えてほぼ全員就職が決まりました」と矢羽野さんもホッとした表情だが、訓練生の職場さがしにはなかなかの苦労があったようだ。重度の下肢障害者がほとんどであるだけに、せっかく職場が見つかったても通勤ができなかったり、職場が車イスで仕事をするには不向きであったりするために、みすみす断念せざるを得ないことも多い。しかしそれよりもっと大きな障害は、企業側の身障者に対する無理解だ。身障者の外見上のハンディキャップを目見ただけで雇用を拒否してしまう雇用主もあるという。

「訓練技法の開発をやっていかなければならないことはもち

ろんですが、それと同時に企業側の理解を高める努力もしていかなければなりませんね。外見のハンディキャップだけを見て判断するのでなく、もっと身障者の能力を理解してもらいたいですよ」といわれるように、とすれば身体ハンディキャップを能力のハンディキャップと同一視する雇用主も多いようだ。こうした考えや感覚を改め、身障者の能力を正しく理解してもらうことは職場を開拓していくうえで大変重要なことである。そして身障者自身も能力を高めていく努力を人一倍しなくてはならないのももちろんである。

この四月十日には第二期の訓練生が入学してくるが、「意欲と努力をもつこと」この二つが障害をカバーします」と矢羽野校長は新人生に期待をかけている。

ところで身障者と一口に言っても、肢体不自由者、知恵遅れの人たち、視覚、聴覚障害者と様々で、年齢や障害の程度も異なるので就労状態は簡単につかみにくい。神戸公共職業安定所を訪れて、次長の新田 優さんと、身障者の就職斡旋の窓口である援護係の浜田周二さんに身障者の就職についてうかがってみた。

「従来は身障者に合った職場をさがすという消極的な考え方だったのですが、最近では企業の中にその身障者たちに合った職場をつくり出していくという、より積極的な考えで職場の開拓をすすめています。企業にも恵的なものでなく、一人の人間として、労働者として認識してもらおう努力をしています」と新田さんは力説する。新田さんと浜田さんがあちこちの職場を走り回って、この春には友生養護学校から8名、青陽養護学校から7名、ま



金属工芸の技術を学ぶ訓練生（身体障害者訓練校で）

は新田さんや浜田さんらの長い間の努力や働きかけがあったことはいうまでもない。

ところで身体障害者の雇用に関しては昭和35年に「身体障害者雇用促進法」が設けられ、官公庁及び民間事業主に一定率以上（国及び地方公共団体は1.7%、地方公営企業並びに特殊法人は1.6%、民間事業所は1.3%）の身体障害者を雇用することが義務づけられている。

県や公共職業安定所が昨年9月から10月にかけて県下の官公庁や民間事業所の身体障害者の雇用状況調査を行なっているが、その結果をみると、官公庁における身体障害者の平均雇用率は一・八七%、民間事業所のそれは一・三六%と数字の上では全体としてわずかながらいずれも法定雇用率を上回っている。しかしこれはすでに雇用してから職員や従業員が交通事故、労働災害、病气その他で身障になったケースが多く、最初から身障である人たちを雇用したのとは事情が異なる。

た神戸聾学校からは卒業生24名のうち23名の就職が決った。「ひと口に何名といっても、このハンディを負った人たちの一人というのは他の人たちの何倍もの苦労や努力がかかっているんですよ」と援護係を十数年担当している浜田さんはしみじみという。この職安の人口には車イスも備えられ、身障者の出入りに便利なように段差の解消にも細かく気がくばられているし、手話協力員の暖かな応待は耳の不自由な人には大変喜ばれている。

ところで昨年は神戸市の森林植物園に「たまも園」の知恵遅れの人たち8人が嘱託として採用され、この春には神戸市の正規職員として10名の身障の人たちが採用されたが、こうした身障の人たちが毎年何名かつ採用されるように制度化されたのは神戸市が全国でも初めてのことだ。市がこうした動きに踏み出すようになるまでに

軽度の身障者の場合は一般企業への就職や自営などによって就労の機会を見つけることは十分可能であるが、常時他人の介護を要する重度、あるいは重複障害者となると一般企業への就職も非常に困難で、自営もなかなか難しくなる。そういう人たちにも働く機会を与えるために今考えられているのが福祉工場である。

欧米では早くからリハビリテーションの一環として国や公共団体によって建設されているが、日本ではまだ数えるほどにしかない。神戸市にはまだないが、兵庫県ではこの二月から小野市に福祉工場の建設を進めており、秋には定員五十人で操業を始める予定だ。ハンディを負っているが故に社会から閉め出され、働く機会をも奪われてしまっているのが日本の身障者の現状だが、働きたい者には平等に働く機会と場が与えられ、一人の人間として働く苦労や喜びが感じられるような街づくりをぜひしたいものだ。

フランス風巻せんべい
パピヨット

フレッシュなバターがたっぷり
入って 新しい味に
生まれかわりました



古い老舗に新しい味覚

神戸
元町  **風月堂**

本店・神戸元町3 TEL(391)2412
全国有名百貨店・名菓街・のれん街



きものと細貨

おんがら屋

神戸

西店/三宮センター街・電話 331-8836(代)
東店/三宮センター街・電話 331-0629
三宮店/さんちかタウン・電話 391-4303

東京

銀座コア店/4階着物コア・電話573-5298(代)
渋谷東急店/5階和装名家街・電話462-3409(直)
日本橋東急店/4階和装名家街・電話211-0511(代)
(内線294)
池袋バルコ店/4階着物小路・電話937-0561(直)

オリジナルな 神戸ファッションを

衣笠悦三〈コマツヤ社長〉

近藤常吉〈マスヤ社長〉

芹沢利雄〈セリザワ社長〉
松谷彰久〈ベニヤ社長〉

★一九三〇年調ファッションこそ神戸センス

芹沢 神戸についてはいつもいわれることですが山と海に囲まれた町であること、それに明治以来西洋文化の窓口であったこと、外人が多く住んでいたことなどで、婦人服に關しては他都市に先んじるものがあつたし、本物を見る眼の伝統が現在まで受けつがれてきています。そういう意味で確かにファッション産業の伸びていく基盤はあるでしょうね。

近藤 ファッション産業というのは情報産業なんですね。今までのファッションというと欧米のもので、港を持っていた神戸は戦前から戦後しばらく、一番早いファッションをリードしてきたんですが、それが、今では東京が情報の基地になつてしまつたし、人口も集中しているの神戸ファッションというのは忘れられてしまつた形で

す。
しかしファッションを消化するということでは神戸の人たちは東京の人以上のものを持っているから、神戸がファッション都市になるということはおおいに可能性の

あることだと思ひますよ。

松谷 去年今年と、最近のファッションの傾向をみますと、一九三〇年代、昭和初期のファッションが見直されてきているんですね。ちょうど神戸にまつ先にファッションが入ってきた時期なんです、その頃のファッションが返り咲いている、これは神戸センスが発揮できるチャンスですよ。古き良き時代のファッションが世界的に復活しているんですが、神戸の、オーソドックスで保守的ではあるけれども一本筋の通つた、周りに左右されない自主的なファッションの良さがクローズアップされるんじゃないでしょうか。それが神戸の良さですね。

他都市へ行つても感じたことはないけれども、神戸だけは、なにか神戸らしいものを、自信を持つて選びながら人々が生活しているという気がします。

衣笠 神戸はヨーロッパ調のファッションから始まつたようですね。だからやはりオーソドックスなものが基調になつていて、それを長い時間かけて磨いてきた人たちに、我々専門店の方でも教わる人が多いですね。これからそういうものを大事にして、その基盤の上に立つ



近藤 常吉 さん

ションについても大きいですね。

★今年は神戸ノという感じ

衣笠 色をみても、神戸で売れる色というのは、他都市とはつきり違いますね。淡いピンクとか淡いブルー、きれいな黄色とかグリーンなんて色は神戸でしか売れないんじゃないですか。他都市では売れない色が売れますね。

松谷 シーズンオフになると黒っぽい、ジジムサイ色しか残っていないですよ。きれいな色が全然残っていない、いくら多めに仕入れていても、不思議にそうなりますね。

芹沢 東京から来られたお客さまが、神戸の服は非常にきれいで着たいけれども、東京で着たら一日でまっ黒になってしまう。神戸だから着れるけれど東京ではこんなのは着られない、とおっしゃいますね。

実際東京にも店を出していますと、やはり売れ方に違いはありますね。最近はいきれいな色が流行なので東京でもいくらかそうなってきましたが、神戸では伝統的にきれいな色が好まれる傾向がありましたから。

衣笠 流行に関係なく、いつのシーズンでも英国調のオーソドックスなタータンチェックといったものも、他都市よりよく売れますね。

近藤 柄もの、派手な色は神戸で強いですね。

松谷 それと千鳥格子、白黒の。

衣笠 古いけれどもアキのこないものを大切にしている感じがありますね。日本では一番バリの好みではないですか。

松谷 小売店の姿勢がはっきりしているのも神戸の特徴ですね。アレが売れるからコレが売れるから、といって何んでも仕入れるようなことをしませんよ。年がら年中バーゲンをやっているというようなことはありませんからね。(笑)

近藤 確かに今年あたり、きれいな色がずいぶん多く出てくると思いますね。ブルー系統、ピンク、エメラル

で、神戸のファッションを進めていかなくてはいけないと思います。

芹沢 確かにお客さんの選択眼というものには、非常に厳しいものがありますね。

松谷 関西の方は伝統のある家が多いせいか、家庭の落ち着きというものが感じられます。それがファッションにおいても、何にでも飛びつかない、上品な好みとなつて現われているようですね。

近藤 三愛さんが神戸に店を出された時に、神戸のファッションが進んでいるということ、神戸の女性の店員に品物を選ばせたんです。その時、あまりにオーソドックスなものばかりを選ぶので驚いたということです。神戸の女性であれば流行の最先端をいくものを選ぶかと思っておられたんですね。

最近のファッションの流れとして、まず一番最初に流行に飛びつく人がいるのはやはり東京です。ところがまだ突飛な感じばかりして、町にそぐわないんですね。それが神戸にやってくると、そのぎこちなさがなくなつて、ある程度消化されたものとして今度は全国に広がっていく、そんな流れが今でもあるようですね。

衣笠 神戸では町自体、いいものを着て歩くことびつたりきますしね。大阪だといくら流行のものを着てもとけこまないような町ですから。やはり環境というのはファッ

ドグリーン……。

松谷 エメラルドグリーンなんていうのは、神戸の本当に昔からの色ですからね。最も神戸的な色といっているようにね。

もう十年も前のことですが、東京の同業者の人にいわれたことがあるんですよ。神戸というのは変わった色の売れるところですね、いうて。その時分でもグリーンがよく売れていましたね。グリーンが売れるのは神戸だけでしたね。

近藤 グリーンとトルコブルー、これは毎年強いですが今年は流行色ですからね。

★オーダーは強いがそれだけでは……

芹沢 神戸のファッション業界では、ニットやブラウスの分野ではKFAなどの動きが活発なんです、残念なことにブレタポルテのグループはやはり東京が中心なんです。ここですとか、専門店が独自なものを作って東京に対抗していかないと、量的にはとてもかなわないけれども、パリの感覚でハイセンスのものを作っている、神戸の力を盛り上げていきたいですね。

近藤 それに神戸ではトータル的なものが弱いですよ。東京ではアクセサリーやバッグや、その他小物を作ると



衣笠 悦三 さん

ころもたくさんあるというのが強味ですね。やはりファッションはトータルなものですから。

松谷 神戸は経済的な地盤がどうしても低いせいか、商売に遊びがなくて、ベイすることが第一みたいな実質的なやり方で、ちょっともの足りないですね。

衣笠 最近少し積極的にそれをやろうということには出てきたようですが、今まではなかったからね。

神戸で重衣料のブレタポルテが弱いというのも、神戸は婦人服がまず最初に育ったところだ、というプライドが職人の中にあるんだけど、その草分け時代の技術を、絶えず新しい技術の中で磨きをかける点に欠けることと、そのプライドが価格を高くしているということとで、トータルファッションとしてのブレタポルテが育たない原因になっているのではないかと思うんです。

松谷 結局それは量につながらないからでしょうね。オーダー的なものの技術は非常に発達しているんですが、マスにつながらないために、技術も遅れるんでしょうね。衣笠 しかしセーターやブラウスは神戸でマスに乗ったんだから、ブレタがマスにつながらないということはないと思うんですが。

松谷 それはそうやね。ところが、マスだとオーダーみたいに工賃を取れないでしょう。だから、それをやるところが神戸ではないんです。

衣笠 オーダー的な感覚でブレタをやるから、それだけ単価が高くなるんですよ。ブレタは東京の方が安いものね。

芹沢 安くて仕上げがきれいですね。そういう点では、ヨーロッパのブレタは仕上げが非常にきれいです。そういうものを東京の人は勉強しているんだと思いますよ。神戸の人はその点ちょっと怠っているのではないですか。

松谷 逆にそれを自慢しているようなところもありますからね。

近藤 職人の中には若い人を育てる点で、昔のままの感



松谷 彰久 さん

覚の人もいますよ。スカートを縫ってスーツを縫うまで五年かけないと注文は取れない、なんていう人もいますね。そんなに時間をかければ、現実にそれだけ高いものにつきますしね。昔とは変わってきているということとを認識しないと。

松谷 いい意味での自尊心が強いんですが、それが却ってわざわざいしているという面もありますね。

近藤 今までの神戸流でないものを持ってきて、それが刺激になって新しい展開が開けるといいうのもいいんじゃないですか。家業的な工場でなく、企業的な工場を作るとかね。

松谷 合理的なものの考え方に取り組む姿勢も必要ですね。古いもののいいところはむしろいいんですが、現代に合った経営という点で遅れているように思います。ブレタをマスに仕上げていくことについても、妙な自尊心を持っておられますからね。

芹沢 ブレタをやる人のための技術指導をもっとやってもらいたいですね。

衣笠 オーダーを縫わせてもらえるなら働くけれど、ブレタなら考えるというよう人が多いですからね。

ファッション神戸と宣伝するのなら、同時に学校の方で、神戸ではファッションにつながる専門的なことが学べるというPRもして、もっと人を集めないとダメですよ。

近藤 市が本当にファッション都市を進めていく気なら企業に対しての援助ということも考えてほしいですね。たとえば特殊ミシンなんて、何百万もするので小さい店では買えないですよ。それがないと競争に遅れてしまうし、いつまでもオーダーだけやっていくしかないんです。

★始めたい専門店の組織づくり

芹沢 ファッションの専門店の間でのグループとしての活動も始めないといけないでしょうね。工場の指導をしていくとか、協同融資の工場を作るとか、やらないとね。

松谷 それはどこも感じているんだらうけれど、まだ少し時間がかかるでしょうね。というのは、小売店で自家製品を三分の一持っているところはよほどいい方で、ほとんどの店は仕入れた商品ばかり売っているものだから、裏ではお互いにつながっているわけですよ。

だから組合ができてその裏でのいざこざが予想されて作るのが憶怯なんですね。自家製品を増やすとか、はっきり店の個性を打出した専門店が多くなるまでは無理という気がします。

近藤 同業者で組合を作る場合、営業活動にプラスになるよう、という理想は掲げても結局、そのような難点があるいろあって、親睦団体で終わってしまうことが多いんですよ。だからいつもいつてるわりには、話がまとまらないんですよ。

松谷 そういう難しさがありますね。

芹沢 しかし、ファッション都市というのに、実際に活動しているのは卸し屋と一部のデザイナーだけだ、というのでは我々専門店としても残念ですので、なにかやりたいという気はしますね。

近藤 営業活動はしていませんが、神戸洋装協会というのが古くからありますね。これはオーダーとか切り売りが主の方だけど、別にブレタ中心の店で、どういう形になるかはわからないけれど、徐々に動いていかなければ

けないと思いますね。

衣笠 盛り上がりさえすれば、それは早急にやらないといけない問題ですね。

近藤 ただ、どういう活動のしかたにするかということが重要ですね。内容とか方法とか、ただの親睦ではなくて、やっぱりプラスになるものでない意味ないですか。

松谷 難しいんですね。今まで長く続いた団体というのは、たいてい親睦団体ですからね。(笑)

★一流ホテルを借りきってファッション・フェア

近藤 しかしポートアイランドに、神戸の専門店だけ何軒か集まってやるということであれば、話はわりに進むかもしれませんね。

衣笠 新しい町を作ろうとするなら、協力しあって集中投資しないと無理ですからね。

松谷 全体に神戸の町の考え方は清潔なんですね。清潔なだけにとけあわなないという点があるんですよ。もっとシビアにやればいい時にも、筋を通そうとして清潔になるものだから、いざとなるとシリ込みしてしまうというさらいがあるみたいですね。

神戸にもファッション関係のりっぱな仕事をなさる人



芦沢 利雄 さん

がたくさんいるんだけど、そういう人が営業活動をしなくて学校の先生で終わっているんですね。そんな点、あまりにも清潔すぎて、もの足りないですね。

それがやっぱり神戸のファッションを生み出していないという原因のひとつになっていると思うんです。自分のところの作品を全国的に売り出すとか、マスコミに乗せるといったことがヘタですね。神戸のファッションが全国的に知れないはずですよ。

近藤 東京のデザイナーなんかみんな商売うまいですからね。そういう人、神戸にいないですね。

松谷 共同作戦を取るとかしてね。

衣笠 神戸の専門店には、全国の集まりではリーダーシップをとるような店が多いんだけど、神戸の中のおつき合いうと少ないですね。

近藤 同業者全部を一つの組合に入れるというのは、無理でしょうから、あちこちでいくつかのグループができていいんですね。

芦沢 たとえば神戸ファッション・フェアといったことを、一つの事業目的とした集まりでいいですよ。神戸っ子さんあたりで音頭をとってぜひ進めていただきたいですね。

松谷 ファッション・フェアといった催しにも、グループで展示会をやるとかいった事業活動をしていかないと有名無実になってしまいますからね。

近藤 展示会というのはいいですね。

衣笠 この秋のファッション・フェアが、ショーだけでなくもっとトータルなものになればいいですね。第一会場、第二会場……とあって、こっちでショーをやれば、あっちでは展示会、いろいろデモンストレーションをやっている。たとえばその日はオリエンタルホテルを借りきって、長いドレスでないと入れないとか、ファッション・パーティーをやったりしてね。

芦沢 ぜひ、そういったことを協力してやりましょう。

〈於・竹葉亭〉

熊内本社売店

誕生



* 真心こめたおくりものに *

バウムクーヘン・クッキー・各種洋菓子

北欧の銘菓

ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・熊内店 神戸市葦合区熊内町1(市立美術館東隣) ☎221-1164

■三宮センター街本店 神戸三宮センター街(洋菓子・喫茶・レストラン) ☎331-2421

■さんちが店、神戸大丸・そごう・阪急店、三越・元町店、神戸デパート内

MAKE UP WITH ROYAL

ディオール、カルダン、サンローラン
その他一流デザイナーによる
ヨーロッパ有名各社のフレームが
ぞくぞく入荷中でございます。

*アメリカB/L社のレイバンサングラス品揃
えしております*



神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちがタウン ☎(391)1874-5

元町店は毎水曜日が休みです

三宮店は第2、第3水曜日が休みです

★神戸の集いから

★巴里駅赤帽功さん

発車の会

花の巴里へ西村功画伯(二紀会)



中西勝画伯の太鼓で楽しく進行



堀さんのシャンソンをきく西村功夫婦と子息夫妻

が、おくさん、お嬢さんと共に旅立たれ、1年1ヶ月年滞任して画業にいそしまれることになり、その

送別会が、三月九日貿易センタービル24Fのバードで、兵庫県二紀会支部が中心になって約一七〇名が参加して開かれた。西村画伯がよく描く駅の絵にちなんだプログラムが次々に進行。中西勝つあん叩く太鼓のリズム、堀椰子さんのシャンソン、ご子息の夫人のギターの弾語りなどもあつて、心暖たまる送別会であつた。

★神戸PRにホテル業者が

JTB東京メンバーを招待

兵庫県の交旅連が、観光客誘致のために、東京の日本交通公社営業所のメンバー60名を神戸招待。

第一日は、有馬で、二日目は神戸、三日目は淡路というスケジュール。神戸では、六甲山から須磨まで見学、昼は沢の鶴で酒造りを観て、利き酒をし、夜は、オリエンタルホテルのスカイレストランで、なごやかに港神戸の夜景を楽しみながらのパーティが開かれた。

最近とみに、神戸が雑誌にとりあげられ、注目を浴びている折か

スカイレストランでのパーティ風景



ら若いJTBのメンバー招待は、タイムリーな好企画だった。
JTBの若いメンバーは、ほとんどが、大阪・京都迄は来たことがあるが、神戸は初めてという人

キシさんを囲んで



が多く、いかに神戸がアブローチ下手かということがよく判る。大阪・京都にないエキゾチックミナト神戸をもっと宣伝しても良さそう。

●神戸ファッションジャーナル①
協同組合神戸ファッションシティー創立
ポर्टアイランドに

ファッション街区を建設



組合創立を記念して祝辞をのべる神戸商工会議所会頭 砂野仁さん

協同組合神戸ファッションシティー
理事長 木口衛さん



都市デザイナー
浜野安宏さん

神戸市が昭和41年から造成を開始、51年完成予定のポ
ートアイランドに「ファッション街区」を建設するべく
神戸の婦人服飾、子供服などの卸売業者29社が「協同組
合神戸ファッションシティー」（理事長木口衛）ワール
ド取締役会長）を発足させた。2月26日、宮崎神戸市
長、神戸商工会議所会頭砂野仁氏ら関係者が集まり、神
戸貿易センタービルで、同組合創立記念パーティを開催
し、「ファッション街区」建設の協力体制を固めた。3
月1日、同センタービル17階22号室で事務所開きをし、
4月1日から本格的に事業を開始する。

49年度は組合の基礎固めと組織づくりに重点をおくと
ともに当初の資金10億円の積み立てを始め、51年までに
用地を買収、53年度に建物を着工、55年には街区をオー
プンする予定。

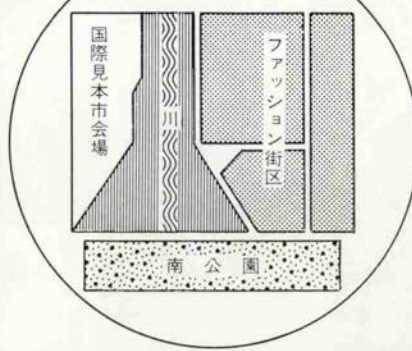
同組合の理事長木口さんは「パリは自然発生的なファ
ッション街であるが、何もない人工島に計画的な都市づ
くりをするのは、世界でも初めての試みなので実験都市
として注目されています。それに答えるようなファッシ
ョン街区をつくりたいですね」と、意欲的な姿勢を示し
ている。

すでに同組合の母胎であるKFA（神戸ファッション
・アソシエーション、会長川上勉オールスタイル（株）取締
役社長）は、東京の浜野商品研究所に依頼して作成した
「神戸ポर्टアイランドファッション街区計画報告書」
を、昨年11月に各関係者に配布済み。作者の浜野安宏さ
んは、世界の都市を調査研究した結果「人間くささ」の
ある都市づくりを意図して、報告書と模型を作成してい

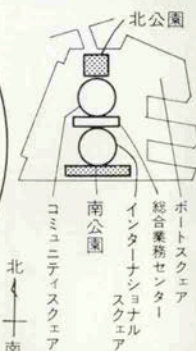


ポートアイランドのインターナショナルスクエア模型(手前が北)

インターナショナルスクエア構想図



ポートアイランド



インターナショナルスクエア構想図

る。——ポートアイランド・ファッション街区には市民の交歓、出会いの場として「ファッション性豊かな界限」をつくり、神戸市の未来産業発展のいしずえになるべき、ファッションビジネス地区を形成し、世界各国の生活民俗文化になじめる、インターナショナルなゾーンを用意しよう……(報告書より)——

模型の写真をみると、まず街区のまん中を川が流れている。——ファッション街区北端の入口にミニメンタルな滝をデザインし、ここに湧き出した水が川となり、レベル差ごとに小型の滝をデザイン、南公園の池へプールする。これに高く低く橋がかかり、両側のみちは広く狭く、登り降り、変化する。人々はみたりみられたりしたいものである。人々は必ずしも、まっすぐひかれた平面的な道路を快適だとは考えない(報告書より)——

ファッション街区は、神戸市がポートアイランド中央南の位置に計画する、エキゾチックな雰囲気のあるまち。インターナショナルスクエアの中につくられる。市では、インターナショナルスクエアを神戸がもっている国際的な雰囲気を出した、神戸らしい「街として計画しており、市民広場をかこんで、世界各国の人々の集まるプラザや、ショッピング、飲食、アミューズメントを樂しめるエキゾチックタウンや神戸ファッションのメッカたるファッション街区、超高層ビルの総合業務センターなどを配置する予定という。

KFAの会長川上勉さんが「神戸は緑の山と海に囲まれた美しい街であり、地の利を得て開港の早かった神戸には明眉な風致に魅せられた外人が好んで住みついています。その結果、エキゾチックな街、オシャレの街神戸ができ、ユニークな個性の香り高いファッションが誕生し、日本の街々に神戸ファッションとして歓迎されるようになっていきます。さらにファッション街区の建設によって、神戸を世界に誇るファッション文化都市にしたいです」と語るように、神戸ファッション関係業者は、大きな夢の実現に、計画を着々と進行中である。

●神戸ファッションジャーナル②
 第1回 K・F・C 春・夏のショー

カラフルに“神戸を着る”

■コウベ・コレクション・アルバム



遊び着(中島嘉子)

アンサンブル(戸塚敏)

ツーピース(馬崎恵美子)

白のツーピース(正本幸子)

「透明な空 光る海 連なる緑」

いきいきと息づくインターナショナルポートKOBEC・F・C(コウベ・ファッション・クリエーターズ)は、この街に生きる人々の美しい豊かな暮らしを、くむために生れたグループです。

自由な、新しい感覚で神戸ファッションをリードし、クリエイトすることが願いです……」

2月27日。生田会館4F大ホールで「K・F・C」が74春・夏の神戸コレクションを《神戸を着る》をテーマに、第1回のファッションショウ(神戸市・神戸商工会議所・神戸新聞社後援)をはなやかにくり開けた。

明るく軽やかな小曽根実さんの Hammond 演奏にのせて KOBEC FREE LIFE(自由な女達)つねに環境に恵まれながら生きてきた神戸の女性は、つねに自由な女達でした。と、おしゃれな、チャーミングな神戸の女性のためにクリエイトした作品群で、

(I) KOBECITY LIFE 《カラフルに着る》では、K・F・Cが選んだ春から夏のカラー4色

●海からやってきたニュー・ブルー

●夏の太陽ブリリアント・イエロー

●白い街のホワイト

●人間の愛ホットピンク

あざやかな4色のタウンウエアが並ぶと、神戸だ“とを感じる。そしてワンピースやツーピースが軽やかに街を歩いた。30年代調もあれば、ノンジャンルなマダムの装いもある。特に神戸はミセスが美しいという定評通り会場も、奥さま方が非常に熱心だし、おしゃれである。



オレンジと黒のロング(柳本薫) ブルーのロング(藤井まつ子) 縞のロング(真殿恵津子) エンジのロング(松浦房子) ピンクのマンボ(藤本ハルミ)

(II)は、K O B E A C T I V E L I E F 《ヴィヴィッドに着る》ホットピンクのマンボズボンがサンバのリズムに乗り、ビッグウェアの上着がゆれる。六甲に須磨にレジャーを海に山に求める神戸の女性の生き生きとしたデザインだ。

(III)は、K O B E P R I V A T E L I F E 《チャームングに着る》で、アフターファイブを、ホームパーティーや、午後のひとときに楽しむ豊かな暮しドレスを。

(IV)は、K O B E S O C I A L L I F E 《エレガントに着る》で、パーティー好きな神戸の女性のために、また、結婚式などおよばれのとくに、ソシヤルドレスが。

全体で50点の作品の印象は、まずカラーが神戸らしく明るいことで、K・F・C 12人のそれぞれの作品の違いはあっても「色」の美しいのはさすがであった。

出品会員は、砂川松枝(クチュールカセット) 岡原加代子(マドモアゼルKファッション) 専崎恵美子(三越神戸支店ファッショングルーム) 中島嘉子(アトリエ・ヨシコ) 中西省吾(サロンドモード中西) 藤井まつ子(有限会社装苑) 藤本ハルミ(オートクチュールマーガレット) 正本幸子(そごう神戸店) 真殿恵津子(ブティックエツ洋装店) 柳本薫(小公女) 山田富紗子(ウインザ) 松浦房子(大丸神戸店)の皆さん。また顧問出品は、戸塚敏(戸塚衣服研究所所長・アトリエ戸塚) 森脇雅子(服装森脇学園園長)さん。

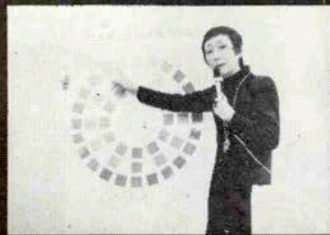
ショーの感想を神戸新聞文化事業局長の松井高男氏は「全体的に平均値のレベルが高く、グッドセンスが匂って大変好ましい。いかにも神戸のデザインらしく日常性をそのまま持ちこんでいけるので、これをより強調されるといいでしょうね」と。また会員の藤本ハルミさんは「初めてで12人が個々に作り、それをまとめたのですが、次回はK・F・Cの中の小グループ群での共同製作や、仮縫や製作課程もみせあったり販売ルートまで考えるところまで持っていきたいですね」と意欲的。次回の発表が楽しみなK・F・Cのショーであった。

●神戸ファッションジャーナル
ファッション市民大学第一期卒業
②

神戸ファッションリーダー



熱心に三宅一生の初講演「クリエイター体験論」をきく



色彩について語る
泰砂丘子さん(上)



神戸の男性は、女性
が美しいとほめて
下さいと花井幸子
さん(下)

ファッション都市をめざした神戸市が、昨年9月、日本でも初めての試みとして開校したファッション市民大学も、第1回の鯨岡阿美子講師から、3月8日の田中千代講師まで、18回に及ぶ講義を終えて、終了式を迎えた。二〇〇名の応募者の中から選ばれた一三〇名の学生は神戸のKFFAのメンバー、デザイナー、専門店店服飾、洋菓子、家具の社長や、店員が、また洋裁学校の指導者、ケミカルシューズ業界デパート、ジャーナリストなど、神戸のファッション産業界のプロばかりの、年齢も、60代から10代の学生まで層も広く約半年間にわたって受講した。最終講師田中千代さんは「ファッションは、人間の本能的な要求そのもので、空気がたいなものでもなく生理的なものでもなく意志的要求であって、どこでその要求が始るか、終るか忍者のような魔物。その正体を追いかけてどうつかむか、その面白さにあると思う。今年はやれ20年代だ、30年代だといっている懐古調ムードは、間違いたくないファッション傾向があるからでしょう。石油危機で、経済成長も壁にぶつかり、公害で化学繊維ものびなやみがあるが、これからは、資源とエネルギーを使わないで、少しの資源で、エネルギーで技術開発をするというような、現代をズームで考える頭脳を持つこととまた、計画・分析・調査・立案を考えて、会議だおれで終るのでなく、現代の時間に絶えられない計画はだめだが、いいと思えばスピーディーに行動する力がないと激動においてけぼりにされると思う。

ズームな頭脳とスピーディーな行動力を持って大好きな神戸の街の、ファッション都市化に取り組んでほしい」と、若々しい内容の講義に、さすが日本のトップデザイナー



ファッション市民大学卒業式パーティ(相楽園)○あいさつは実行委員の竹馬津之助氏



人気があったオリエンタルホテルでの泰・花井さんのショー風景



ナーと感嘆する人々が多かった。

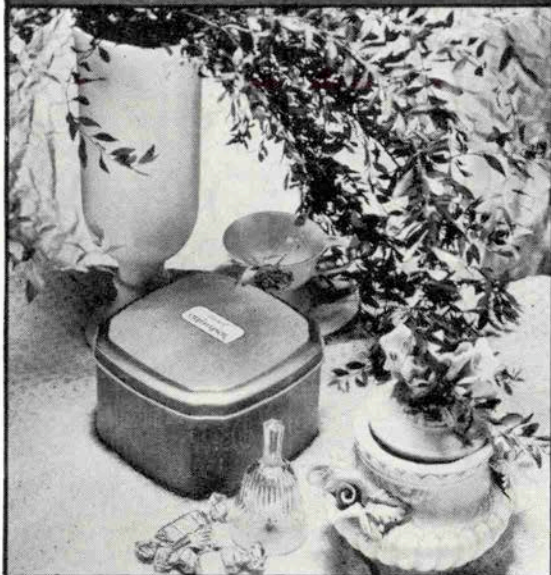
終了式は、20回の講義を10回以上出席して受講した、

一〇一名に、神戸市の玉田経済局長から受与された。忙しく働くトップの人々が多いにもかかわらず皆勤も一〇名いた。玉田経済局長は「行政主催では日本でも初めての試みで、この次49年度第二回をどう進めるか充分検討したい。卒業生は終了後も、仲間の輪を広げて、後輩にはアドバイスをしてほしい。また、これからの経済変動の中で神戸のファッション業界を、神戸の公害のない地場産業としてどう育てるかを考えて、仲間意識を持ち手をつないで進んでほしい」と話した。また、畑実行委員は、「第一回の卒業生は、神戸のファッション業界のリーダー的な核になる人々としてこれからも活躍してもらわなければならないので、同窓会的に集まってもらって行動力のあるファッションパワーとなってもらいたい。

また、今年は三〇〇万円から八〇〇万円の予算がファッション関係について、第二回のファッション市民大学の開校と、また、神戸のファッション市民度を研究してゆこうという計画がある。ポートアイランドに提言しているKFAのファッション街区計画もあり、神戸市はポートアイランドへの調査費も計上している。また卒業生が集まるサロンづくりも何とか実現させたい」という。

学生の国中富樹子(神戸ドレメ教師)さんは「勉強に対する意欲のきつかけになったが、マーチャンダイジング、技術パターンなど各部門にわたった内容の講義にすれば深みができるのでは、第二回に受けた授業をチケット制で卒業生も受講できるようにしてほしい」またデザイナーの柳本薫さんは「いい企画なので続けてほしい、今後卒業生を十分に生かす企画をたててほしい。色んな講師の話から多様性と個性的なものがファッションであることが判った。これからは、オートクチュール・プレタが混然となって全世界的に進んでゆくのではないだろうか」。意欲充分の第一期生が神戸ファッション界の行動あるパワーの核になることは確か。実行委員の企画力に期待したい。

クインペル
Quimper

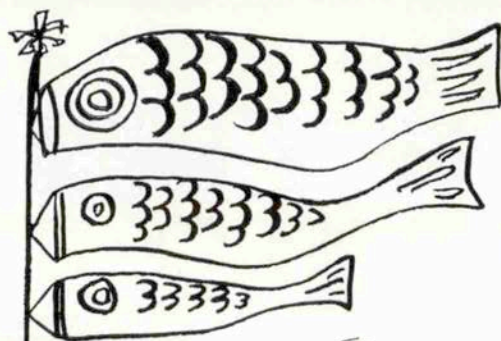


いま、
しあわせの訪れ…クインペル

小川のせせらぎにも 明るい春の光がきらめく
そよ風によってゴンチャロフのクインペルの香りが
ただよいます。

ゴンチャロフ

心と心をつなぐ手作りの味



たくましい子を祝う
武者人形は
おもちゃのカメヤで



三宮方面でのお買物は……
さんちか店 フアミリータウン 三九一—四〇四五
三宮店 市街地改造のため仮設店舗にて営業中
元町方面でのお買物は……
元町店 元町通三丁目山側 三三一—〇〇九〇
パンブ店 元町通一丁目一丁目 三九一—〇七六八

おもちゃの

カメヤ





花と海と太陽の祭典

第4回 神戸まつり 5月18日・19日

KOBEまつりだ レッツ・ゴー!



5月18日(土)19日(日)の両日にわたって、第4回神戸まつりが神戸全市域をあげて華やかにくりひろげられます。今年こそ工夫を凝らして楽しい神戸まつりに参加しましょう。神戸まつりは神戸の市民一人一人が主役なのです。



神戸まつりのメインイベントは何んといっても中央パレードです。神戸らしいエキゾチックムードいっぱいのパレードは世界のカーニバルに比較できるほど楽しいパレードです。五月の空にサンバが響きわたるフラワーロードで楽しく踊り歌いましょう。



サンバ・デ・コウベ ビバ サンバ

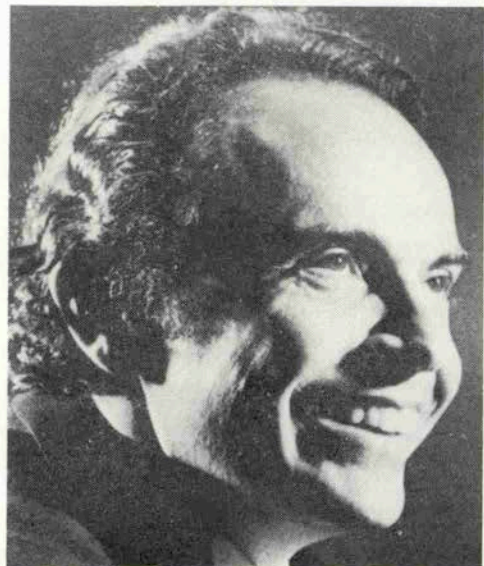
サンバを踊ろう!

■神戸まつりサンバ教室開校

- 3月23日(土)より毎週土曜 夜6時～8時
- サンセブン 7Fホール
- 指導 古谷哲也(神戸太鼓応援)
- 神戸市民祭協会/月刊神戸っ子共催

クリーヴランド管弦楽団演奏会

THE CLEVELAND ORCHESTRA



指揮/ロリン・マゼール

LORIN MAAZEL *conducting*

5月19日(日) **7:00 p.m.**

●プログラム●

ベートーヴェン

「エグモント」序曲

交響曲第4番 変ロ長調

交響曲第5番 ハ短調「運命」

第4回神戸まつり協賛

S = ￥ 5,000

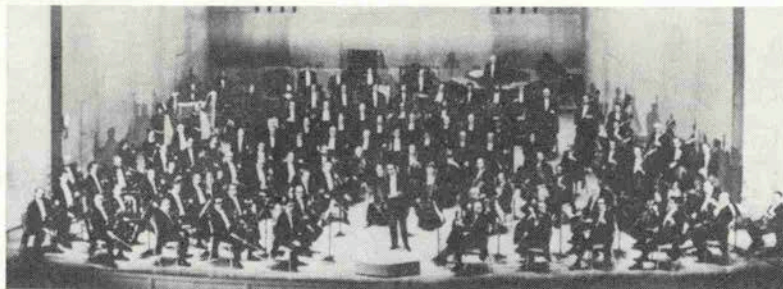
A = ￥ 4,200

B = ￥ 3,400

C = ￥ 2,600

D = ￥ 2,000

●前売券は市内
各プレイガイドにて発売中



 **神戸文化ホール**

神戸市生田区楠町4丁目26 ☎078-351-3535

★神戸の催し物4月ご案内

△音楽▽

★カルロス・ガルシア楽団
1日(月) 6時半 神戸国際会館
民音会員・一〇〇〇円 一般・
一五〇〇円

★ガロ・イン・コウベ

フオーク界に新しい話題をまいた
ガロの神戸初リサイタル
1日(月) ①2時 ②6時半 神
戸文化大ホール S・一五〇〇円
A・一二〇〇円 B・九〇〇円
★コルヘン・コンサート
6日(土) 5時半 神戸文化小ホ
ール 無料

★NHK交響楽団演奏会

7日(日) 6時 神戸文化大ホ
ール A・二〇〇〇円 B・二〇〇
〇円 C・一七〇〇円 D・一二
〇〇円 指揮/尾高忠明 バイオ
リン独奏/潮田益子 曲目/モ
ーツァルト「歌劇フィガロの結婚」
序曲、メンデルスゾーン「バイ
オリン協奏曲」短調作品64、ベ
ートベン「交響曲第3番愛長
調作品55「英雄」



★尾高忠明

★潮田益子

★堀江リサリサリタル
7日(日) 6時半 神戸文化中ホ
ール 一〇〇〇円
★ミュージカル「放浪の天才」
8日(月) 6時半 神戸文化大ホ
ール 一四〇〇円

★春の音楽祭

8日(月) ①2時 ②6時半 ③
7時半 芦屋ルナ・ホール 無料
★バロック音楽の夕べ
12日(金) 6時半 芦屋ルナ・ホ
ール 一般・一〇〇〇円 中高生
・五〇〇円

★クール・ファイブ

13日(土) ①2時 ②6時半 神
戸国際会館 S・一八〇〇円 A
・一五〇〇円 B・一二〇〇円
C・一〇〇〇円

★ストラス・ブルーバックス グループ

17日(水) 7時 神戸文化大ホ
ール 民音 会員・一四〇〇円 一
般 A・二五〇〇円 B・二〇〇
〇円 C・一五〇〇円

★シュトゥットガルト・バツハ管弦
楽団演奏会 74兵庫芸術祭
18日(木) 6時半 神戸国際会館
A・三〇〇〇円 B・二五〇〇円
C・二〇〇〇円 D・一五〇〇円
E・一〇〇〇円 指揮/ヘルム
ト・リリング 曲目/バツハ、オ
ーボエとヴァイオリンのための二
重協奏曲、モーツァルト「ホルン
協奏曲第2番、シューベルト「交
響曲第5番」

★市民コンサート

20日(土) 6時半 神戸文化小ホ
ール 無料 主催/神戸市余暇開
発課

★セルジオ・メンデスとフラジール

22日(月) 6時半 神戸国際会館
民音 会員・二二〇〇円 一般・
二八〇〇円

★琴と尺八の夕べ

23日(火) 6時半 神戸文化小ホ
ール 労音 A・二二〇〇円

★森山良子リサイタル

24日(水) 6時半 神戸文化大ホ
ール 労音 A・一八〇〇円 B
・一六〇〇円 C・二二〇〇円

★ビリー・バンバン

26日(金) 6時半 神戸国際会館
A・一九〇〇円 B・一五〇〇円
★鶴岡雅義と東京ロマンチカ
30日(火) 6時半 神戸国際会館
民音 一〇〇〇円

★ワンコイン・フオーク・コンサート

30日(火) 5時半 神戸文化小ホ
ール 一〇〇〇円

△演劇▽

★法村・友井バレエ公演「ハムレッ
ト」
14日(日) 2時 芦屋ルナ・ホ
ール 一般 A・一七〇〇円 B・一
五〇〇円 学生・八〇〇円(前売
は各二〇〇円安)

★睦月の会企画公演「おれたちは天
使でない」



▲おれたちは天使でない

★花柳流五郎会



★神戸っ子読者5名様

「森山良子リサイタル」(4月23日)にご招待ノ
フオーク界の女王からささぎました森山良子の熟
つばいステージをお楽しみ下さい。葉書に住
所・氏名・年齢・職業・電話番号をお書きの上
①69生田区東町一三の一大神ビル8F月
刊神戸っ子編集室「森山良子リサイタル」係
までお申し込み下さい。20日〆切。

6日(土) 11時 7日(日) 10時
神戸国際会館 一八〇〇円

★祝尊降誕祝賀市民大会

9日(火) 10時40分 神戸文化大
ホール 無料 主催/神戸仏教連
合会

★名画鑑賞会「ねむの木の時」

10日(水)、11日(木) ①1時 ②
3時半 ③6時半 芦屋ルナ・ホ
ール、一般・六〇〇円 中高生・
三〇〇円 監督/宮城まり子

★映画「生まれてはみたけれど」

12日(金) 6時半 13日(土) 1
時半 神戸文化小ホール 三〇〇
円 主催/映画サークル

★75ミス・ワールド&ミス・パシフ ック兵庫代表選出大会

15日(月) 6時 神戸国際会館
無料

★桂米朝独演会

17日(水) 6時 神戸文化小ホ
ール 主催/神戸職域文化連盟 会
員 A・一〇〇〇円 B・八〇〇円
一般 A・一六〇〇円 B・一四〇
〇円

★若柳流光柳会舞踊公演

21日(日) 午前10時/午後9時
神戸国際会館 一二〇〇円

★映画会

25日(木) 1時 神戸文化小ホ
ール 無料
★映画「不思議の国のアリス」
第25回神戸新聞ゴールデン劇場
27日(土) 1時 神戸文化小ホ
ール 無料(神戸新聞販売店に招待
整理券があります)